



▲ローゼルの効能を説明する杉浦さん

ローゼルの実

ローゼル (ハイビスカス属)

「この植物、実はすごいんだよ。何と広葉樹の5倍も二酸化炭素を吸うんだ。」と語るのは、NPO たかはま・水明会のローゼル部会の杉浦政身さん(向山町)。

杉浦さんは、長年企業でリサイクルや環境教育の仕事に携わっていた。現在は、市の環境美化推進員であり、ローゼルの植樹や稗田川の草刈りなどを行っている。毎年、ローゼルを種から育て、市内の小学校や地域の人に苗を配っているそうだ。「化学肥料はダメ。生ごみから作る自然堆肥が一番だよ。苗を育てるのは温度管理が大変で、いつも苦労するんだ。一生懸命育てた苗を、高浜のいろんなところで植えて育ててもらえると嬉しいんだがな。」と熱心に語ってくれた。

向山町のフレンド公園には、杉浦さんらが植樹し丹精込めて育てているローゼルが60本以上ある。11月は、ローゼルの実が収穫最盛期で、実の周りのガク部分を使って作る色鮮やかな赤紫色のジュースとジャムはおいしいと評判だ。ガクを乾燥させると、ハイビスカスティーの原料となる。味は酸っぱいが、鉄分やカリウムが多く、健康や美容にもよいとされており、お茶代わりに飲む人も多い。

フレンド公園でこの時期行われるジャム作りには多くの市民が集まる。「食べる楽しみだけではなく、なぜローゼルなのか環境についても考えてもらえる機会にしていきたい。環境教育に力を入れていけたらなあ。」と杉浦さんは意気込んでいる。稗田川の散策のついでに、ローゼルものぞいてほしい。

“撮っておき” の たかはま 【第22回】

「ひと」「もの」「文化」などなど、有形・無形を問わず、高浜市の日常の暮らしの中にあるとっておきの「お宝」を紹介します。

LELA A PÁGINA EM PORTUGUÊS!

ポルトガル語のページを読んでください!

広報 たかはま

編集・発行／高浜市役所総合政策グループ
〒444-1398 愛知県高浜市青木町四丁目1番地2
TEL (0566) 52-1111 FAX (0566) 52-1110
<http://www.city.takahama.lg.jp/>
電子メール info@city.takahama.lg.jp

早期配布にご協力ください。